

NEWS RELEASE

平成13年6月 28日

日立ビジネスソリューション株式会社

著名な販売管理ソフト「商奉行」でEDIを実現

「受快 for 商奉行」を販売

日立ビジネスソリューション株式会社(社長 鴨川 和正、本社 横浜市、資本金 35億6千万円)は、株式会社 オービックビジネスコンサルタント(以下 OBC 社と表記 社長 和田 成史、本社 東京都新宿区)の販売管理ソフト「商奉行」の電子データ交換(EDI:Electronic Data Exchange)を支援する「受快 for 商奉行」を開発し、今般販売開始致します。

「受快 for 商奉行」は、EDIソフトとして実績のある当社の受注管理システム「受快」をベースに、「商奉行」を支援する(社)電子情報技術産業協会(JEITA)対応のEDIソフトとして開発致しました。

本製品を活用することにより、大手電機・通信メーカーとの電子交換(EDI)で得られた受注データを、OBC社の「商奉行」に容易に入力でき、EDI、受注管理、及び販売管理の一体化が実現できます。

1. 特長

(1)受注、売上データの「商奉行」へのファイル入力が可能

「受快 for 商奉行」を活用することで、従来、「商奉行」に手入力していた受注、売上データは、EDIデータからファイルに作成され、「商奉行」にファイル入力できます。

(2)売上、売掛データファイルの定期的な自動作成が可能

「受快 for 商奉行」では、EDIデータから受注、売上データファイルを定期的に自動作成できます。

(3)各種顧客運用形態に対応したソリューション

「受快 for 商奉行」では、VAN、インターネットに対応したEDIができます。また、FAX形態でのEDIもサポートしています。

(4)複数の取引先に対応

「受快 for 商奉行」は、複数の取引先(発注元)に対応した運用を実現します。複数の取引先(発注元)をお持ちのお客様でも、本製品を導入すれば、それぞれの発注元の仕様を満たした受注管理、納品書の印刷を実現できます。

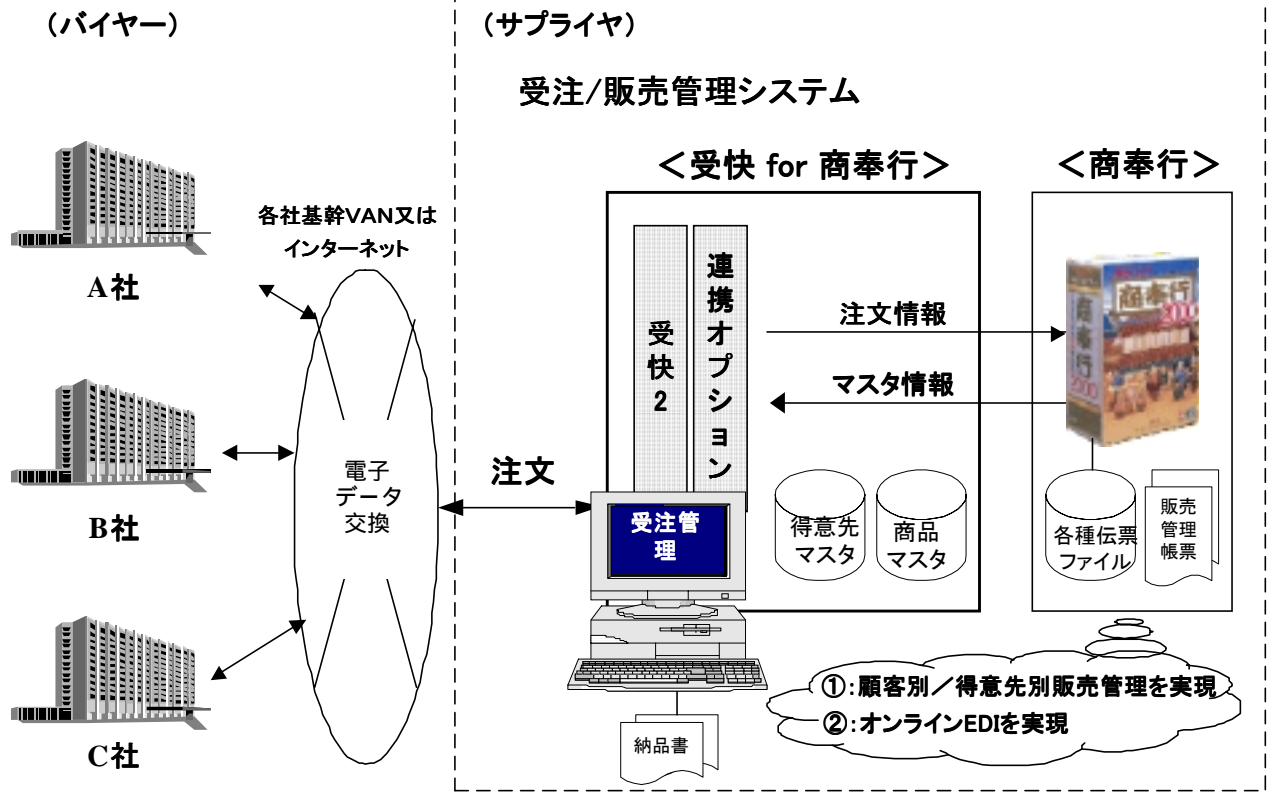
(5)各種帳票の印刷

JEITA[(社)電子情報技術産業協会]EDIセンター仕様に準拠したバーコード付き標準納品書をはじめ、見積書、注文書、買掛明細書、売掛明細書など各種帳票を印刷できます。

(6) 豊富な実績に支えられた信頼性を提供

300社 1000本の販売実績を誇る大手電機・通信メーカー対応の当社製品「受快シリーズ」で培った電子データ交換(EDI)技術のノウハウを活かし、お客様の信頼にお応えします。

2. システム構成



3. 標準価格・出荷時期

標準価格	出荷時期	販売目標
700,000円から	H13年 7月	300本/年

4. 開発及び販売元

開発元: 日立ビジネスソリューション株式会社
販売元: 株式会社オービックビジネスコンサルタント
日立ビジネスソリューション株式会社

— 以上 —

日立ビジネスソリューション株式会社 システム営業部

〒231-0015 横浜市中区尾上町六丁目90番地

電話 (045) 651-5211 (代表)

FAX (045) 651-5267

URL <http://hitachi-business.com>